市来スタンダード：（家庭・学校・地域で育てよういちき串木野の子）

項目		めざす子どもの指標									具体的な手だて	
		幼・保（年長）	保護者	前期ブロック		中期ブロック		後期ブロック			学校	家庭・地域
				小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年		中学校				
習慣	早寝・早起き・朝ごはん	20：00には布団に入り、21：00までに就寝 家庭で決めた時間に起きる習慣をつける。 朝ごはんを必ず食べる。	睡眠時間は9時間以上とらせる。 寝つきやすい環境をつくる。寝る1時間前は興奮するようなTV・動画を見せたり、遊ばせたりしない。 朝食の大切さを知り、保護者も一緒に食べる。食事の姿勢に気をつけさせる。（箸の持ち方，皿を持たせる。）	21：00までに就寝 7：00までに起床 朝ごはんを必ず食べる。	21：30までに就寝 7：00までに起床 朝ごはんを必ず食べる。	22：00までに就寝 7：00までに起床 朝ごはんを必ず食べる。		23：00までに就寝 7：00までに起床 朝ごはんを必ず食べる。			食事・睡眠をとっていない児童生徒へ個別に指導する。栄養バランス・献立・必要睡眠時間の例を示し指導する。	基本的生活習慣の確立に向けた声かけをする。 子どもと一緒に食事をする。 余裕をもった朝の時間を過ごさせる。
	あいさつ	相手の目を見て、おじぎをし、大きな声であいさつをする。	親子でのあいさつを心がけ、いろんな場面で親が率先してあいさつする見本を見せる。	立ち止まって、相手の目を見て、元気よくあいさつをする。	自ら進んで元気よく立ち止まってあいさつをする。	笑顔で時と場に応じたあいさつを立ち止まってする。		礼儀正しく，時と場に応じた気持ちのよいあいさつを立ち止まってする。			児童会・生徒会があいさつ運動をする。 ※　教職員は率先あいさつ	大人から率先してあいさつの声かけをする。
時間	約束の時間	約束の時間（時計の長い針が△の数字のところ）までに食事やお片付け、着替えが終わる。	自宅で食事や片づけ、着替えなど子どもに何かをさせるときも、時間に対する感覚をもたせる。	決められた時間を守る。（登下校・掃除・チャイム着席・黙想など）	決められた時間を守る。（登下校・掃除・1分前着席・黙想など）	決められた時間を守る。（登下校・掃除・1分前着席・黙想など）		決められた時間を守る。 （登下校・掃除・部活動・1分前着席・黙想など）			児童会・生徒会としての取組，声かけをする。相手を思いやるルール・マナーの指導をする。 ※　放送指導の徹底	時間を守る声かけをする。
身だしなみ	身だしなみをととのえる	服の前後、左右がわかり、間違ったら自分で着直す。	服の前後ろ、裏返しなどを理解させて最初は手を貸しながら、自分でできるようにさせる。 服のたたみ方、しまい方等、親子で行う。	学校の決まりを守った服装をする。（シャツを入れる・ボタンをとめる・ネームをつける）　※別紙を参照							生徒会が取組として服装の点検活動をする。 教職員による点検をする。 ※　決まり指導の徹底	学校のルールを知り，登校前のチェックと声かけをする。
家庭学習	家庭学習を毎日する（読書時間も含む）	決まった時間に絵本を読み、文字や数字に興味を持つ。	絵本を読んだり、読み聞かせをしたりしながら、本に興味を持たせる。	1年生 30分以上	2年生 40分以上	3年生 50分以上	4年生 60分以上	5年生 70分以上	6年生 80分以上	1年生 90分以上 2年生 100分以上 3年生 120分以上 180分以上（部活終了後）	宿題の確認及び家庭学習計画を作成する。 「学習の手引き」の配布をする。 「たより」による家庭への啓発をする。	家庭学習開始の声かけ、確認をする学習環境の整備をする。 定期的にチェック表をつける。
家庭でのルール	帰宅時間	保護者と一緒に帰宅する。	帰宅後の手洗いうがい等を習慣づける。	5月～9月　6時までに帰る。		10月～4月　5時までに帰る。				部活動終了後は速やかに下校する。6時15分（3～10月）、5時30分（10～2月）までに帰宅する。（休日）	下校指導の徹底をする。 不審者対策の指導をする。	「帰宅時間」「行き先」を言う・聞くことを習慣化する。
	TVやインターネット等の時間	親との約束を決めて行う。 TVゲームやスマホなどの通信ゲームは原則しない。	スマホ等で自由に遊ばせない。 TVゲームやスマホなどの通信ゲームはさせない。 子どもが自由に遊べないようにロックをかける。 子どもの年齢にあったものを視聴させる。	家庭で決めたルール、時間を守る。						120分以内	有効な時間の過ごし方の指導をする。 家庭への啓発をする。	家族で話す日・テレビを見ない日・ゲームをしない日をつくる等のルールをつくる。 ゲームの貸し借りをしない。
	スマホ・SNS・携帯ゲーム機等の使い方			携帯・スマホを持っている児童生徒は学校へはもっていかない。 9時以降は保護者に預ける。 健康のために就寝1時間前には、携帯・スマホ・タブレット・携帯ゲーム機等の使用をやめましょう。							相手を思いやる，ルール・マナーの指導をする。 有害（危険）性の指導をする。	使用は，家庭で約束をつくる。 （約束の確認） フィルタリングをかける。 ※　9時には電源オフ
	家族での役割・お手伝い	自分でできることを最後までやり遂げる。	子どもにできることは一緒に行い、お手伝いをすることの心地よさをもたせる。 感謝の気持ちを伝え、自己肯定感を育む。	お手伝いを保護者と決めてする。	家族の一員としての手伝いを決めて毎日続ける。	家族の一員としての仕事を決め，責任をもって続ける。		家族の一員であることを自覚して，決めた役割を責任をもって果たす。			家族の一員として役割を持つことの大切さの指導をする。	家庭での役割をやりきらせる。
学習の準備	次の日の準備	保護者と一緒に登園の準備をする。	登園時に必要なものを親子で一緒にカバンに入れながら、準備の大切さを理解させ、自分でもやろうとする気持ちをもたせる。	子どもが一人で準備したものを、忘れ物がないか、保護者が確認する。 持ち物に記名する。	前の日に時間割を見て，準備でき，保護者に確認してもらう。	前の日に時間割を見てチェックをしながら準備する。		スケジュールに沿って、次の日の予定を考えながら準備する。			継続した声かけをする。 ※　準備する物を記録するように指導する。	準備ができているかの確認をする。 定期的にチェック表をつける。
自転車	自転車乗車について	家の庭先や広い公園など、親が見守る中で乗る。	公道等では絶対乗せない。 ヘルメット・サポーター等の着用をさせた上で遊ばせる。	公園を除く安全な広場	自宅周辺 市来小3年生 川上小3・4年生	校区内 市来小4～6年生 川上小5・6年生		隣接する小学校区内			安全な自転車の乗り方や交通マナー徹底の指導をする。 休日前の指導を徹底する。 ヘルメット着用を徹底する。	休日等に子どもだけで出かける際は行き先を確実に把握する。 ヘルメット未着用などルール違反など見かけた場合は声かけをする。